

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が5月18日以来となる1万枚のリバース通貨スワップ（先物での5億ドルのドル買いに相当）入札を行ったことで、取引開始直後からレアルは対ドルで下落。一時3.24台後半までレアル安が進行した。中銀はGoldfajn氏の総裁就任以降、為替相場への介入を控えていたが、足許で急速にレアル買いが進行したことを受け、相場変動の抑制を目的に行動に踏み切ったと考えられる（なお、中銀は本日も同額のスワップ入札を予定している）。同氏は地元紙のインタビューに対して、①既存スワップのポジション解消を進める可能性がある（さらなるリバース通貨スワップの実施を示唆）、②インフレを抑制する手段として為替を利用する事はない、③為替は自由変動相場制を維持、との見解を示している。また、Meirelles財務相はラジオ局とのインタビューにおいて、「現在検討している経済政策が議会の承認を得られれば、ブラジル経済は2017年にも成長を取り戻すと確信している」と述べた。

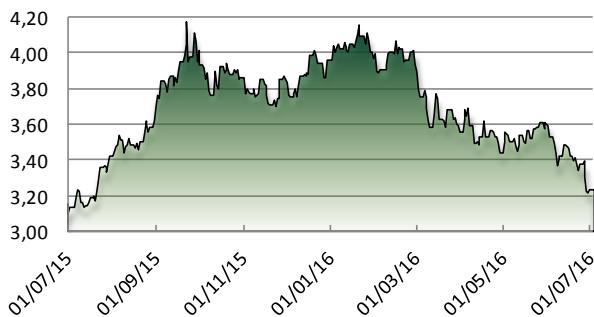
Meirelles財務相やGoldfajn中銀総裁で構成されるCMN（国家通貨審議会）は30日、2018年のインフレ目標値を、2017年と同様、4.5%±1.5%に設定すると公表。マーケットの一部では、「インフレ目標値が4%や4.25%に引き下げられる可能性がある」との観測も見られていた。

■ マーケットデータ

Indicator	Unit	6月30日	7月1日	前日比	6月1日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,2130	3,2364	+0,0234	3,6015 -0,3651
	対円	JPY	32,11	31,68	-0,43	30,41 +1,27
	対ユーロ	BRL	3,5694	3,6072	+0,0378	4,0310 -0,4238
円	対ドル	JPY	103,20	102,52	-0,6800	109,54 -7,0200
	対ユーロ	JPY	114,61	114,16	-0,45	122,56 -8,40
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	51.527	52.233	+706	49.013	+3.220
CDS Brazil 5yrs（クレジット・フルトスワップ）	bps	317,0	314,2	-2,8	360,9	-46,7
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,06	12,17	+0,11	12,97	-0,80
DI Future Apr17（金利先物）	%	13,64	13,56	-0,08	13,26	+0,30
3 Months US Dollar Libor	%	0,654	0,653	-0,001	0,681	-0,028
CRB Index（国際商品指数）	Index	192,6	194,3	+1,7	186,8	+7,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

